

町田市議会議員・若者育成の街

# 吉田つとむ

良識ある保守主義を目指す

町田市議会

〒194-8520

東京都町田市

森野 2-2-2 2

☎042-724-2171

「保守の会」派室

自宅042-795-7361



## 高齢者対象ファッションショー

町田市では 20 年近い伝統を持つ、高齢者対象のファッションショーが、形態を変え、今年も実施されます。ファッションショーは、10 月に行われる「公民館まつり」の取り組みの一つで、「ニューワンダフル」と言う団体の参加出演となっています。当初、ファッションショーは私が開催するイベントのアトラクションとして開催していたものを、寺田市長時代に、町田市の主催で高齢者世代のファッションショーとして開催され、その後、運営主体が変わって、今のスタイルに変わってきたものです。

本年も練習時間を確保し、登場したいと思い、そのウォーキングレッスンにも参加しました。練習は 10 回も予定されていますが、内容は姿勢、ウォーキング、衣装、カラー、メイク、モデル指導、リハーサルなどとなっています。当然、仕事の会議が入る日もありますので、全参加はできないでしょうが、実演の経験でカバーできるといわれており、そのつもりで頑張ります。10 月下旬開催予定です。



上の写真は、昨年の公民館祭りで出演した際のものです。スーツ姿と 2 回登場しました。モデルは大半女性でした。

## 子ども食堂が開かれ、見学食事

子ども食堂の「キッチン南いただきます」は、私にとって 2 度目の訪問であり、今回は食事の前に行われた参加者の「カレンダー作り」の手伝いをした後、お世話の人たちが用意している子ども食堂に入りました。

メニューはカレーライス、現在は月一で実施されています。今回は、60 人強くらいの参加者でした。前は 100 人以上になったことで、食事係は大変だったそうでした。集まる人数を読み込むこと、途中で追加して作る判断、準備が大変なことであるようです。もう少し、観察しないと状況は呑み込めないように感じました。子どもは 100 円、大人は 300 円で、大人は飲みものにコーヒーが付きました。子どもには他にゼリーがありました。

この日は、地元の多数の市議会議員だけでなく、衆議院議員の見学も行われました。せっかくの体験と考え、地元の青少年健全育成南第四地区委員会の会議でもその内容を報告しました。思うに、こうした子ども食堂の運営意義は大きく評価され、行政の支援が必要になっていると感じました。



★ 政党無所属・市議会は保守の会 mail : [yoshidaben@gmail.com](mailto:yoshidaben@gmail.com)

URL <http://j-expert.jp/> 動画 <http://jp.youtube.com/yoshidaben>



メール送信

編集者 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E103-13 吉田つとむ (自宅)

町田市議会議員 **3期連続トップ当選**

# 吉田つとむ

若者育成の街◆取材・記事作成・総合編集



左上はブログ  
右上は新規の  
ビジュアルサイト



インターン生募集中

## 昭和女子大の坂東理事長を訪問

吉田つとむインターン生受け入れ実績第2位



昭和女子大を訪問し、坂東眞理子理事長・総長と懇談する機会を得ました。その際、吉田つとむインターンシップ生の体験者のことが話題になりました。私のインターンシップの中では、自身で創業して一部上場企業に成長させている若手現役経営者のことが特に印象に深かったことであるようでした。私自身では、参加インターン生にそうした実業界の中枢で活躍する人物がいることは、確かに誇りの一つになっています。

とは言え、吉田つとむのインターンシップの最大の売りは、女子の参加が多いことです。女子はそれぞれが専門職を含めて多岐の分野で働いていますが、海外で働く割合も圧倒的に女子が多くなっています。具体的に記すと、これまでの約20年間で、参加学生総数は今期の申込者を含めて（女子54名、男子34名）になっています。その中で、昭和女子大学は9名で第2位、フェリス学院大学が7名で第3位、また参加者全員が女子の慶応義塾大学は6名で第4位になっています。ちなみに、第一位は中央大学で10人の参加となっています。

## 議会発言の取り消し処分を批判

大西議員は発言取消処分を受け、異議申し立

町田市議会第2定例会 一般質問の最終5日目(6人)のことでした。5人目の大西宣也議員の発言の項目の中に、「市政の一般事務にそぐわない」という動議が出ました。その取り扱いに多大な時間を要し、夜遅くまでの時間となりました。

すでに、発言通告(項目)は議会運営委員会でも認められたものでしたが、最終的に本会議採決となり、多数で動議が認められました。本人がそれを拒否し、最終的には、議長において当該部分の質問(答弁を含む)記述部分が削除(傍線文字記載措置)されました。

基本的に議会における議員の発言は、議員本人が責任を持つものです。今回のように議会内に異論があれば、その発言内容に対して「非難する決議」等の手段があるものです。それを、あえて議員の本会議発言を削除するやり方に、「保守の会」会派として納得いかなかったものでした。そこで、大西宣也議員は市議会の自分の発言取り消し処分に関して、都知事に「審決」を求める行動に出ました。



保守の会で、航空宇宙自衛隊第53警戒隊隊長＝古田桂子一佐と面談の記念写真(上記の記事とは別の内容です)

★ 吉田つとむのインターンシップは1998年に開始、町田市役所のインターンシップ受け入れや、中学生の職場体験に先行実施

★ 大学生・院生を対象に、議員活動に同行することを通じて社会勉強を支援しています。

インターン希望の方、関心がある方は、ホームページの掲載要旨をご覧ください。